



# な か だ

協働型重点目標(学校・地域・家庭)：「学校・家庭が地域と共に、児童の望ましい生活・学習習慣の定着を図る」

令和3年6月25日(金)

中田小学校だより

7月号

TEL 241-2610

<http://www.sendai-c.ed.jp/~nakada19/>

5月1日現在児童数 525名

## G I G Aスクールの実現に向けて

令和2年度末より、保護者の皆様に GIGA スクールに関するおたよりを配付する機会が増えてきました。GIGAとは、Global and Innovation Gateway for All の略で、GIGA スクールという言葉には、“すべての子供が一人一人の適性に合わせて、全世界と革新的な方法でつながることを可能にする入り口となる”，との意味が込められています。現代社会でも、オンラインでの申請や決済、スマホでのメモ、SNS 等を通したコミュニケーションが日常化し、いろいろな機器やアプリを使う力は、今後一層必要性が高くなっていくと思われます。

今回、児童一人一人に端末 (Chromebook) が配備されたことは、機器の操作方法を学ぶことが目的ではありません。その目的をお伝えするに当たり、端末の捉え方・考え方について最近目にする表現の中で、わかりやすいと感じているものの一つに、「GIGA スクールの端末を、文房具が一つ増えたと考えよう」というものがあります。確かに、鉛筆やノートの役目をするものと思えば、自分の見たことや考えたことを記録する道具となります。自分の考えを書いた付箋を模造紙に貼ってみんなの考えをまとめていく活動が、各自の端末からできるようになります。実際に本校では、体育のボール投げや跳び箱の動きを子供たちが動画で撮影し、一時停止やスロー再生の機能を使って、自分の振り返りやグループ内でのアドバイスに生かしてきました。活動の方法は沢山あり、必ずしも端末を使わなくてもよいこともあるでしょう。しかし、コンピュータ室への移動や割り当て時間の確認、タブレット使用の予約状況などを気にすることなく、調べたり、記録したり、発表したり、友達の考えを瞬時に同時に知ったりすることができます。したがって、GIGA スクールの目的は、時間や場所の制限を減らし、学習方法の選択肢を増やすことで、子供たちが今後の社会変化に適応していく力や、解決する方法を自分で導き出す力を育てることでもあるのです。

一方、SNS での誹謗中傷や、悪ふざけの画像・動画のアップなどが大きな社会問題となっています。これらの行為は GIGA スクールとは関係なく決して許されるものではありません。これまでの学校生活、教育活動と同じく、自分・家族・友人・周囲の人の命や気持ちを大切にすることを育てていきます。

新しい文房具 (= 端末) の使い始めでは、いろいろな設定や使い方に慣れること、ルールの確認など、活用の前にやらなければならないことがあります。現在の導入段階では御家庭の御協力をいただく場面がありますが、学校・家庭どちらでも学習できる環境を整えていくためでもあります。御理解、御協力をお願いいたします。

中田小学校 校長 藤原 秀晃

## 三つのリニューアル

- **校門脇のフェンスが新しくなりました。<右写真>**  
老朽化のために傾きが見られましたので、更新いたしました。
- **プールの塗り替えを行いました。**  
3年計画の1年目です。今年は飛び込み台側の塗装を行いました。
- **図書室と学習室にエアコンが設置されました。**  
完了検査の後、稼働することになっています。



## 学校関係者評価委員会から

去る6月16日(水)、今年度最初の学校関係者評価委員会が開催されました。校長から学校経営方針の説明を行った後、委員の皆さんには授業を参観していただきました。その後、協働型学校評価の重点目標について、活発な意見交換が行われました。

挨拶については「『マンションでは、知らない人に挨拶をしない。(防犯上)』『知らない人から声をかけられると怖い、気持ち悪い』という難しい時代だが、人間の付き合いは、挨拶が基本中の基本である。」との御意見をいただきました。保護者の立場から、日頃から地域の方々に見守っていただいたり、検温の御協力をいただいたりしていることに対する感謝の言葉が寄せられました。また、言葉遣いについては、各家庭での言葉掛けが重要だが、学校として、もっと情報発信して家庭に伝えてほしいという御意見をいただきました。今後も子供たちのために学校・保護者・地域が協力を深めていくことを確認し、閉会しました。

### 協働型学校評価における今年度の重点目標

- ① 進んで挨拶したり、相手に応じた言葉遣いを選んだりする力の育成
- ② 宿題、自ら考えた学習に取り組む学習習慣の定着

### 三者の取組

学 校	家 庭	地 域
①学年、学級経営に挨拶、言葉遣いを位置づけるとともに、児童の意識化を図る。 ②自ら考えた学習に取り組む姿勢・技能を授業の中で育てる。	①各家庭での「我が家の目標」設定（挨拶、言葉遣い、家庭学習の中で、家庭ごとの優先順位を決め、目標を設定する。）	①それぞれの立場から児童と挨拶を交わす。 ②ボランティアとして学校の教育活動に関わる。 ③登下校時や放課後の過ごし方について、その場で必要な声掛けを行う。



## 7月の行事予定



1日(木)	なかよしタイム(1-3,6-3) ALT来校日	15日(木)	なかよしタイム(2-2,4-2)
2日(金)	開校記念朝会	16日(金)	なかよしタイム(2-3,4-3) 3年福祉学習(2~4校時)
5日(月)	SC(スクールカガキ)来校日	19日(月)	<b>4校時限(給食あり)</b> 個別面談①
6日(火)	なかよしタイム(3-1,5-1) 3年食育講座	20日(火)	夏休み前朝会 個別面談②
7日(水)	<b>読み聞かせ(わか竹・1年)※</b> クラブ活動④	21日(水)	<b>短縮4校時限(給食なし)</b> 夏季休業日(~8月24日) 個別面談③
8日(木)	なかよしタイム(3-2,5-2) ALT来校日	22日(木)	海の日
9日(金)	なかよしタイム(3-3,5-3) 防犯子どもを守るうデー	23日(金)	スポーツの日
12日(月)	SC来校日	26日(月)	個別面談④
13日(火)	なかよしタイム(2-1,4-1) 4年ブックトーク ALT来校日	27日(火)	個別面談⑤
14日(水)	<b>読み聞かせ(2年)※</b>	28日(水)	個別面談⑥



※ **読み聞かせ再開!** 中田市民センターで活動する図書ボランティア「ブックフレンド中田」の皆さんによる読み聞かせです。感染予防対策を講じた新しいスタイルでの読み聞かせを実施していただきます。